

緑のセンターだより

No.302 令和6年5月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

センテッド・ゼラニウム（ニオイゼラニウム）

フウロソウ科 ペラルゴニウム属 *Pelargonium*

ローズ・ゼラニウムの花

フウロソウ科ペラルゴニウム属は南アフリカを原産とする約 280 種からなる大きなグループで、美しい花を咲かせるお馴染みのゼラニウムもその一群です。ペラルゴニウムの多くは葉に強い芳香があり、その中でも果実や香辛料などを連想させる良い香りを持つものを、特にセンテッド・ゼラニウム（ニオイゼラニウム）と呼んで区別しています。

学名の *Pelargonium* はギリシャ語でコウノトリを意味する「ペラルゴス」から来ており、種子の形がコウノトリの長いくちばしに似ていることが由来となったとされています。

葉は幅 6 cm 前後と小ぶりで 5~7 裂ほどの深い切れ込みが入るものが多く、品種によってその形はさまざまです。花は主にピンクや白で香りはなくあまり目立ちませんが、春から初夏にかけて控えめに咲く姿に愛らしさを感じます。背丈は放っておくとどんどん伸び、高さ 120 cm 程までにもなります。

センテッド・ゼラニウムの仲間には 10 種類以上の原種と、原種同士の交配種が知られており、その多くは香りから連想される植物名がついています。原種の代表としては、バラの香りを持つローズ・ゼラニウムが良く知られ、香りのよいゼラニウム油を採種するために営利栽培もされています。他にはペパーミント・ゼラニウム、レモン・ゼラニウム、アップル・ゼラニウム、パイン・ゼラニウムなどがあり、園芸種の交配親としても多く利用されています。交配種ではナツメグ・ゼラニウム、シナモン・ゼラニウム、ジンジャー・ゼラニウムなどが知られ、さまざまな交配により多様な香りが作り出されています。

センテッド・ゼラニウム栽培の歴史は古く、1632 年に原産地の南アフリカからイギリスへ渡り、はじめは観賞用として栽培されていました。のちにフランスに渡ると香水の原料として利用されるようになり、現在でもレユニオン島や地中海沿岸地方ではローズ・ゼラニウムを中心に商業的に栽培されています。

ヨーロッパではセンテッド・ゼラニウムを暮らしの中に多く取り入れ、その香りをさまざまな形で楽しんでいます。ポプリとしての利用はもちろん、食用としてお菓子やジャム、飲料の香りづけに最適です。葉を一枚カップに入れて熱い紅茶を注ぐだけで、甘い香りに包まれた優雅なティータイムが楽しめます。



レモン・ゼラニウム（斑入り）の葉



ナツメグ・ゼラニウムの花

参考文献：「ハーブ 新来の香草たち」朝日新聞社、「香りと花のハーブ図鑑 500」主婦の友生活シリーズ、
「南仏プロヴァンスのハーブたち」文化出版社、「園芸植物大事典」小学館、
「ハーブの事典」北野佐久子編 東京堂出版

5月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）

★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日

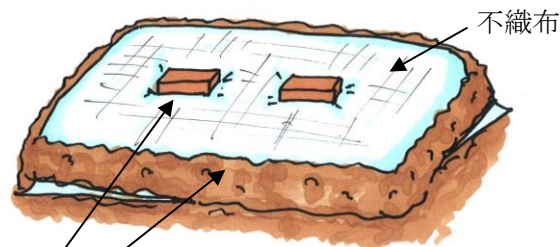
★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木	移植・根回し			来年度移植予定樹木の根回し。イチイ、マツ類、シャクナゲなどの移植。
				緑摘み	アカマツ、クロマツ、ゴヨウマツの緑摘みが始められる。
	果樹	病害虫防除			対応する果樹や病害虫に適應する薬剤を花後に散布する。
		整枝・剪定			ツツジ類、レンギョウなど花後に花がら摘みを兼ねて剪定を行う。
	花木	植付け			購入株は早めに植え付ける。植え床の準備(腐葉土などの施用)は2週間前までに。
		種まき			エンドウ、葉物野菜などの種まき。パレিশョの植え付け。
	野菜			種まき	エダマメ、ササゲ、トウモロコシなどの種まき。
				植付け	トマト、ナス、キュウリは1日の平均気温が15℃になってから苗を植え付ける。
	花壇	種まき			アスター、シニアなど1年草の播種。
				植付け	ダリア、カンナ、グラジオラスなど球根類の植え付け。
	芝生	花がら摘み			チューリップ、スイセンなどの花がらを取り、花用肥料30～40g/m ² ほど施肥する。
		種まき			ケンタッキー種や混合種など。
室内園芸	鉢花	刈り込み・灌水			5～6cmに伸びたら、3cmに刈り込む。灌水は根に十分に水が届くまで行う。
				施肥	化成肥料を20～30g/m ² 均一に散布し、灌水する。
		植替え			アザレア、ポインセチア、ランタナ、アジサイ、ゼラニウムなど植替え・伸びた枝の剪定。
	洋ラン	植替え・株分け			球根ペゴニア、クンシランなどの植替え。分岐株は株分けをする。
		施肥			固形肥料は、袋に鉢の大きさに合わせた量が書かれているので、それに合わせる。
		施肥			新芽伸び始めたら薄い液肥を施用。シンビジウムは置肥と水がわりに3000倍液肥を併用。
	サボテン	置き場所			シンビジウムは室内で日当たり、他の洋ランはレースのカーテン越しで管理する。
		葉摘み・植替え			ジャコバサボテンは2～3茎節を残して摘み、植替え。
		灌水・施肥			春秋型サボテン類に灌水・肥料開始。アロエは明るい窓辺へ。出蕾予定鉢の水切れ注意。
	観葉植物	植替え			シェフレラ、ドラセナなど大型観葉や、2年以上植替えしていない鉢の植え替え。
		施肥			液肥は規定濃度で7～10日に1回、固形肥料は鉢の大きさに合わせた量を施用。
		置き場所			ボトス、ドラセナなどはレースのカーテン越し。



Q 毎年、エダマメを直播で作っているのですが、発芽してもハトなどの鳥に食害されたり、最近
は雨の降り方が変わったのか、発芽率が悪くなってきています。毎年、安定した苗づくりができる
方法を教えてください。

A ハトなどの鳥対策については、タネをまいた後、
不織布（園芸店で購入可）で全面を被い、発芽後、
葉が出て苗全体が緑色になれば取り払ってください。
また、不織布で被うことによって畑土の乾湿が
安定するので、発芽率の向上にも役立ちます。



風で飛ばされないよう、土や重しを置く

もう一つは、ポリポットやセルトレイにタネをまいて苗立てする方法です。この方法での注意点は、
エダマメのタネは過湿に弱いので、園芸店で売っている排水性のよいタネまき用土を使用することをお
勧めします。畑土など重い土を使用する場合、発芽までにタネが腐ってしまうことがあるので、ポット
に土を入れてしっかり水をやり、それを一晩おいてからタネをまきます。理由はポット内の余分な水分
を抜くことによって、エダマメの発芽に必要な土壌環境を整えるためです。また、タネまき後発芽まで
新聞紙などで表面を被ってやるとよいでしょう。

展示会情報

豊平公園

ゼラニウム展 5/1（水）～5/12（日）

春の風流盆栽展 5/3（金）～5/6（月祝）
最終日15：00まで

ハーブと野菜展 5/14（火）～5/26（日）

バラエティ盆栽展 5/17（金）～5/19（日）
最終日15：00まで

山野草展 5/25（土）～5/26（日）

最終日16：00まで

さつき花季展 5/30（木）～6/2（日）

最終日16：00まで

百合が原公園

サクラソウ美術館～日本や欧米のサクラソウの展示～
4/23（火）～5/6（月祝）

ペチュニア展～鮮やかな初夏の装い～
5/8（水）～5/19（日）

サボテン・多肉植物展～人気のインテリアプランツ～
5/21（火）～5/26（日）

最終日15：00まで

市民ラン展～市民参加のランの展示会～

5/28（火）～6/2（日）

最終日15：00まで

春色のムスカリの小径



今年もムスカリの小径では25品種のチューリップとムスカリの競演を楽しむことができます。5月上～中旬頃には色彩豊かな小径が広がり人気のフォトスポットに。野草園では洋種カタクリや三寸アヤメなど、次々と春の花が咲き始めます。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

春の名風景



園内を周遊するリリートレインの車窓からは約10万球の青紫色のムスカリと、約70種類6,000球の色や形が多彩なチューリップの花壇「ムスカリの道」が楽しめます。5月中旬からはハンカチノキやクロユリ、ヒマラヤの青いケシなどの珍しい植物や、優しく香るライラックやフジなども咲き始め、園内各所で春らしい彩りが広がっていきます。



〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7～10分

百合が原公園

園内は桜色に

今年もサクラの開花が早いようで、5月上旬にはフゲンソウやカンザンなど、花木が園内を春色に彩ります。

また、庭作りに役立つ園芸教室が開催されます。



〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス（大69）
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報 (5・6月)



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
果菜（実もの野菜）の育て方	5月4日(土)	13:30～	300円	20名	受付中
果樹の夏の病害虫防除	5月5日(日)	13:30～	300円	20名	受付中
花・野菜・庭木の病害虫防除	6月2日(日)	13:30～	300円	40名	5/11(土)～
【やさしい宿根草講座】 ～基本の植栽デザインと管理～ ②クリエイティブな除草と支柱	6月1日(土)	10:00～	800円	30名	5/11(土)～
【盆栽講座】春の盆栽管理	5月21日(火)	13:30～	2200円	10名	5/11(土)～
【あけび工房講習会】 ヒメツルニチニチソウと青森産あけびのつりかご	5月29日(水)	10:00～	3800円	15名	5/11(土)～
【園内自然観察会】春の観察会	5月25日(土)	10:00～	300円	20名	5/11(土)～
コショウラン植え替え講習会	6月4日(火)	9:00～16:00完全 時間予約制	材料費実費	24名	5/11(土)～



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
公園で楽しむサボテンと多肉植物のスタンドづくり	5月26日(日)	10:00～12:00	5,500円	15名	5/11(土)～
山形産あけびのバスケット	6月1日(土)	10:30～12:30	3,500円	8名	5/11(土)～
洋ランの育て方	6月2日(日)	13:00～14:30	300円	20名	5/11(土)～
鉢で育てるヒメライラック	6月6日(木)	10:30～11:30	500円	20名	5/11(土)～
無農薬で楽しむバラ③ 「夏から秋までの管理方法」	6月9日(日)	13:30～15:30	800円	25名	5/11(土)～
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
オリエンテーリング①「百合が原公園の春」	4月20日(土)～ 5月6日(月祝)	9:00～16:30	無料	なし	不要
オリエンテーリング②「ライラック」	5月14日(火)～ 5月26日(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
スタンプラリー①「百合が原公園」	4月27日(土)～ 5月12日(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
スタンプラリー②「札幌市の木/緑のセンター」	5月28日(火)～ 6月9日(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
【ワークショップ】 テラリウム、ハーバリウムなど	毎日	10:00～15:00	500～1,000円	なし	不要
お散歩ガイド	5月4日(土)、11日(土)、 18日(土)、25日(土)	13:00 センター前集合	無料	なし	不要



平岡樹芸センター (みどりーむ)

☎ (011) 883-2891
<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugai/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
庭木の病害虫防除	5月3日(金)	13:30～	300円	20名	受付中
小庭造りの考え方	5月5日(日)	10:00～	300円	20名	受付中
マツ類の緑摘み	5月19日(日)	10:00～	300円	20名	5/11(土)～
ツツジ類や花灌木の剪定	5月19日(日)	13:30～	300円	20名	5/11(土)～
鉢で育てるヒメライラック	6月2日(日)	13:30～	500円	20名	5/11(土)～
【クラフト・アレンジ講習会】 多肉寄せ植え講座	6月2日(日)	10:00～	3,500円	12名	5/11(土)～